

令和4年度 第4回釜南学校運営協議会 議事録 (令和5年2月4日(土))

参加者：釜南学校運営協議会委員13名（本校校長含む。1名早退）
教職員2名（副校長、中田主幹教諭）

9：15～12：45 スタディフェスタ 参観（各教室）

12：45～ 協議会開始（スタジオ会議室）

司会：副校長 記録：中田主幹教諭

（副校長） 本日は本校のスタディフェスタを委員の皆様全員にご参観いただきました。
本当にありがとうございました。これから第4回釜南学校運営協議会を始めます。

（校長） 本日のスタディフェスタはスローガンにもありましたように、3年ぶりの開催でした。子どもたちもそれを意識して意欲的に取り組んでいました。昨年度は金沢公会堂で行う予定でしたが、コロナの感染拡大の状況から行うことができず、ロイロノートでの動画配信を行いました。やはり、本日のように実際に見ていただくのがスタフェスのよさだと思っております。エンディングセレモニーでは、実行委員長が自分のスタフェスにかけていた思いを伝えてくれました。これまでの成長を感じました。また、他の子どもたちも発表だけでなく、パンフレットや看板などにも一生懸命取り組んでいました。担任があまり表に出ず、子どもが自分たちで考えて活躍できるようにしてきました。
本日は今年度最後の学校運営協議会です。地域の皆様に見守られてやってきた1年間の振り返りの会になればと思います。どうぞよろしく願いいたします。

（副校長） 続きまして、運営協議会会長よりご挨拶をいただきます。

（協議会会長） 今日が今年度最後の学校運営協議会。全員が参加できて本当によかったです。
スタフェスの振り返りもありますので、忌憚のないご意見をお願いいたします。

（副校長） それでは、本日のスタフェスについてご感想、ご質問などをお願いいたします。

（協議会会長） 初めから見させていただいたが、発表をしっかりと見ていると全部周るのは難しかった。子どもたちが一生懸命で見入ってしまった。6年生はポイントをつかんで短い時間の中でよく発表していた。鎌倉のことについてもしっかりとまとめられていて、最後のスタフェスを頑張っていた。先生が前面に出ず、目立たぬように配慮していた。

（協議会委員 以下委員） 4年生は今、大事にされているSDG'sについて内容をよく理解して発表で来ていた。長く学習し、取り組んでいたので理解が深まり、とても分かりやすかった。今後を担っていく子どもたちなので、このことを忘れずにやっていってくれるだろう。

- (委員) 全部周らせてもらった。3年1組の歌がとてもうまくぐっときた。緊張している子もいたが、自分たちの世界の中で頑張っていることが分かった。
- (委員) 前半は5年生中心に見た。後半は6年生のツアーに参加した。スタンプラリーなど、小さい子も楽しめる内容だった。鳥居も自分の足で確認するなど、体験できる活動で工夫を感じることができた。
- (委員) 朝から見学していたが、じっくり見ると半分も見られなかった。5年生は先生がいなくても自分たちでうまく仕切ってやっていた。6年生は10:40に体育館に行ったのに、もう終わっていて残念だった。エンディングを4年生の教室で見えていたが、ビリーブの歌はうまかった。発表が終わり、教室でのエンディングだったので緊張感が解け、落ち着きがなく感じた。できれば例年通り体育館でエンディングができるとよかった。
- (委員) 5年生のみすり体験に参加した。4年生のSDG'sなどひとつのところをじっくり見ると全部周れなかった。3年生金沢区やくるみっこのこともよくまとめてクイズもありよかった。4年生のアクセサリーもいいものをいただいた。
- (委員) 全部は周れなかった。1年生はパワーいっぱいだった。クイズでヒントをどんどん言っていたのが面白かった。みんな頑張っていた。よいスタフェスだった。
- (委員) 今日の主演は発表する子と見ている子だったので、端の方で見させてもらった。ほとんどの子が喜んでいて。発表は大成功だった。
- (委員) 3年ぶりにできてよかった。3年ぶりだったので、今までのものがよい意味でリセットされ、発想が豊かだった。例えば、3年生の町や6年生の鳥居など、立体的でよかった。6年生の説明もとても丁寧で、どんな質問をしてもちゃんと答えが返ってくるのがとても感動した。
- (委員) 1年生から6年生まで発達段階に応じ、素晴らしい発表だった。子どもたちは天才だと感じた。今、社会が危うい方向へ行っているが、平和な世界の中で成長してほしい。
- (委員) 久しぶりのスタフェスで明るい雰囲気かと思ったら、暗い感じがした。コロナもありあまり声を出してはいけないと思っていたのか。見ている人も盛り上がりがない。もっと元気でもよい。聞こえづらかった。雰囲氣的にも響いてこない。マスクの影響もあるのか。仕方がない。
- (校長) 新聞では卒業式のマスクについて記事に載っていたが、学校でも距離をとることができればマスクを外してもよいとしている。今は、コロナは少ないがこれからインフルエンザも気になるところではある。

(副校長) コロナの影響は少しずつよくなっている。リコーダーや調理実習も再開するなど少しずつ活動も元に戻ってきている。外遊びもマスクを外してよいと声掛けをしているが、マスクをしている子が多い。ご家庭にも協力いただきながら、理解を深めていきたい。
最後に、今年度を振り返ってのご意見をお願いいたします。

(協議会会長) 挨拶をしてくれる。年中してくれるので嬉しい。顔見知りになってきた。とてもよいことなのでずっと続くとよい。

(副校長) 朝の登校時、ピロティで職員が出迎え、挨拶の呼びかけをし、ハンカチのチェックをしている。だんだんできるようになってきた。学校評価アンケートでは、家でも大きな声であいさつをできるようにになってきたというご意見もいただいている。

(委員) 保護者として11年かかわってきたが、この1年間で運営協議会の委員として違った目線で先生や子どもを見てきた。この会に参加することで、どんな視点で見ればよいか大変勉強になった。コロナもあり、元気がないところもあったが、早く取り戻してほしい。スポフェスも親も声を出して応援したい。

(委員) 1年前に自治会長となり、この会のことも今までは知らなかった。この会に参加することで、学校の行事にかかわることができ、とても新鮮だった。また、自分の子どものころを思い出した。大人になった今では、そんなに悩まなくてもいいと思うことも、子どもたちは一生懸命考えて買っているのだなと感じた。スポフェスも一生懸命盛り上げていた。参加できてよかった。

(委員) 釜南の子は優しい。困っていれば助ける。小さい子や個別支援級の子にも優しい。一人一人が気をまわしている。子どもたちから優しさをもらっている。

(委員) 今年は行事がより例年に近づいてきた。釜南の子は積極的にかかわろうとする子たちなので、元気な学校に戻ってきた。町にいる時、自分自身が挨拶してよいか悩んでしまう。隣の家の子には挨拶をしていて、前は恥ずかしがっていたが、今は自分から挨拶をしていて成長を感じた。道で会った子への挨拶に迷うが、あたたかく見守っている。表面しか見えていないが、内面の悩みなどにも気づいてあげられるようにしたい。釜南は先生方のチーム感があり、子どもにもよい環境だと感じた。

(委員) 多文化共生の講座が印象的だった。釜利谷南小は取り組んでいることがよい。

(委員) 南小の子は優しい。キッズは今年から4名の卒業生が職員として入っている。南小の卒業生は安心して声かけられる。キッズでは子どもたちに人気がある。たてわりがよい影響があり、キッズでもそういう場面が見られる。子どもたち同士、優しい目で見合っている。これからも優し

い子どもたちでいてほしい。

(委員) 一般的には小学生はうるさいもの。この学校はメリハリがついている。頑張っている。もう少し声が大きくてもよいかと思った。

(委員) この会は気づきの場。第三者（保護者・学校関係者以外）の目線が大切。だから運営協議会委員も多様な方で構成した方がよい。学校もいろいろやっていて大変そう。（プログラミングなど）昔からのことで疑問なのだが、道具箱は1年間置いておいたらダメなのか。教科書も算数・国語を絶対に持って帰るのではなく、柔軟性をもてるとよい。

(副校長) ipadなども入ってきて、いろいろ試行錯誤しながらやっている。少しずつ考えながらやっていきたい。

(委員) 教職員、チーム一丸となっていてとても良い。今日の行事で分かった。教員の言語活動が子どもに影響している。それがよく出ていたスタッフだった。日々の取組にもそれがよく出ている。

(委員) 挨拶ができなくなったような気がする。はじめはできていて元気だった。コロナが影響しているのか。挨拶やおしゃべりをどうしていくか。これは我々の責任。現場が大事。これから巻き返せる。何とかしていかなければ。挨拶の声掛けから始めていこう。

(校長) 子どもが安心できる場では挨拶ができてきている。コロナの影響で声を出さないよということが響いている。今年は金沢区は球技大会や個別支援級学習発表会が3年ぶりにできた。まだ、市では3区しかやっていない。声を出しての応援がしないなどのきまりはついてきたり、給食でも黙食が続いていたりするが、心が元気じゃないようにしたくない。

(副校長) 1年間、運営協議会にかかわっていただき、ありがとうございました。今日の話は、コロナからの脱却。まき返しというお話だったかと思う。今までは「マスクをして」などの元気が出ないような声かけが多かった。これからは元気の出る声掛けをしていきたい。教職員一丸となって、保護者、地域の方と連絡して同じ方向を向いてやっていきたい。挨拶をどんどんしていけるような教育もしていきたい。アンケートは教職員の励ましになっている。

1年間本当にありがとうございました。